

■ 2006年10月15日(日曜日)

ふくいの魅力を知り、語り伝え、広げよう

考福学ノススメ

本県には、歴史や文化、産業、健康長寿を支える食など、全国に誇れる魅力がたくさんあります。先ごろ、大手出版社などが発表した住みやすさや食に関する全国ランキングでも、福井県はトップに評価されています。

データでは”折り紙付き“の本県の魅力ですが、福井県に住んでいる私たち自身、知っているようで、案外知らないことが多いものです。また、全国的にはまだあまり知られていない魅力も数多くあります。

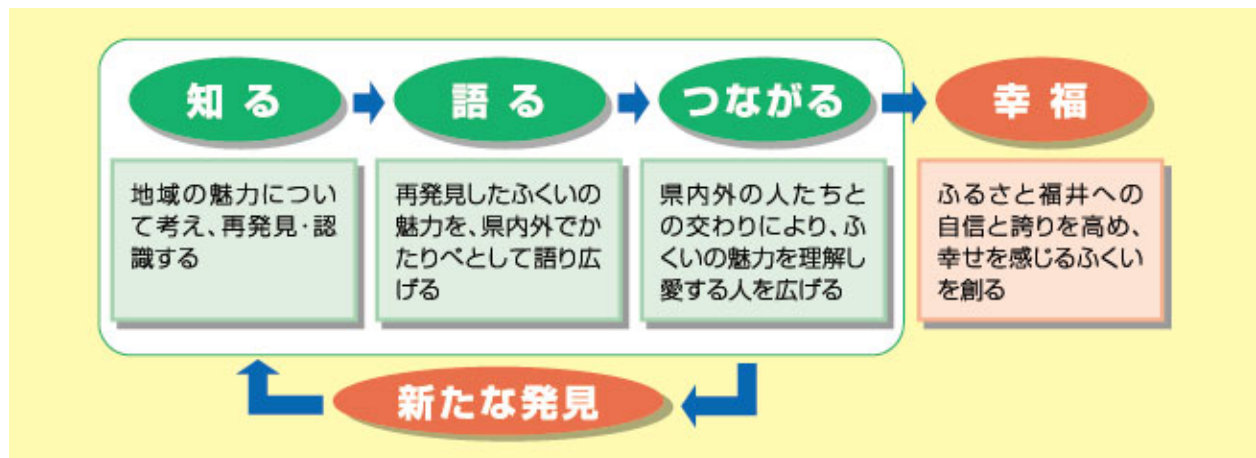
そこで、私たち自身がふくいの魅力について、よく考え、よく知る。そして、自らがかたりべとして、県内外に広く語り伝えていく県民運動として、「考福学」を進めています。

「考福学」のねらい

「考福学」とは、「福井県の魅力について考える」ことを通じて、県民の皆さんに「幸福」になってほしいという思いから名付けたものです。

考福学を始めた背景として、福井県に住む私たち自身が、郷土のことをよく理解していないことが挙げられます。このため、まず、歴史や文化、自然、食など、全国に誇れる数多くの魅力を私たち自身が考え、再認識することを考福学の起点としました。

ただ、一人ひとりが再発見・再認識するだけでは、広がっていきません。そこで「考福学」では、県民の皆さんが福井の魅力を家庭や学校、地域、旅行・出張先で、また県外から訪れる方に対して、「かたりべ」として語り広げていくことを運動の主眼に位置付けています。



県内に広がる取組み

福井市の明道中学校では、総合的な学習の時間を活用して、考福学に取り組んでいます。

7月に行われた発表会「地域学習～わたしも考福学かたりべ～」では、1年生の皆さんが、クラスの枠を越え、文化、歴史、福祉、環境の4分野に分かれ、地域の食べ物や民話、郷土の偉人など、自分たちの考えたテーマについて、選んだ理由や今後の取り組み方などを発表し

ました。

また、坂井市の丸岡南中学校でも、「考福学・URARAのふるさと自慢プロジェクト」をスタート。これは、県内の他の地域や首都圏と比較することで自分たちの地域の魅力を再発見し、考えをまとめ、発信する取組みです。11月には旧三国町や越前市、大野市を訪問し現地調査を行い、年内に発表会を開催する予定です。

さらに、福井市内にある美容師養成施設では、今月5日、「考福学出前講座」を開催しました。

きっかけとなったのは、こちらに勤めるふくいブランド大使の和田千鈴さんの提案。和田さんは、「県民自身がもっと福井の魅力を知るべき。美容師として県外に就職する前に福井のことを良く知っておいてほしいし、県内で就職する場合もお客さんとの会話で幅広い知識が求められる。」との強い思いから、考福学に取り組もうと思立しました。

また、経済界においても、若手経営者などが具体的な活動を始めています。

今年6月には福井青年会議所が、福井の魅力について理解を深めるため、会員向けに「考福学マスター検定」を実施。また、足羽川河川敷で開催中のふくい秋の収穫祭の一環として、福井商工会議所青年部では、ふくいの魅力を考える「考福学塾」を開催。さらに本日15日には、福井青年会議所が「考福学マスター検定」や考福学かたりべ発表会「うららひってもんに福井人！！コンテスト」を開催します。「考福学マスター検定」は当日参加可能なので、是非、あなたの「ふくい度」を確かめてみては？



自分の言葉で語り、周りの意見を聞き、考えを深める
(明道中学校)

※ふくいブランド大使

県内在住者や本県出身者、その他本県とゆかりのある方で、主に県外において本県の魅力や情報を積極的に発信する機会を持ち、福井県の良きもの、優れたものを広くPRするセールスパーソンとして、活動いただいている方々



考福学のねらいや調査へのアドバイスを聞く生徒の皆さん(丸岡南中学校)



ふくいブランド大使からの提案で開催された「考福学出前講座」



福井県は日本で発掘された恐竜化石の約8割を産出する「恐竜大国」。福井で発掘されたフクイサウルスとフクイラプトルは大手ゲーム会社のカードデザインに採用された

あなたはどれだけ知っていますか？

- 問1 健康食である鯖のへしこは美味しいだけでなく、ある効果があることで近年注目されています。さて、どんな効果でしょうか？
1.ダイエット 2.髪が濃くなる 3.血圧を下げる
- 問2 橘曙覧(たちばなあけみ)の「独楽吟(どらくぎん)」。天皇皇后両陛下が訪米された折、アメリカ大統領が歓迎の挨拶の中で、この中の歌を引用してスピーチしたことで脚光を浴びた。そのアメリカ大統領は誰？
1.クリントン大統領 2.レーガン大統領 3.カーター大統領
- 問3 コシヒカリに変わる新品種で平成16年9月より販売されている福井県が新たに生み出した米の新品種は？
1.イクヒカリ 2.フクヒカリ 3.華越前
- 問4 旧今立町「国中」。日本国土の中心として、この地名を命名したのは誰？
1.織田信長 2.豊臣秀吉 3.徳川家康
- 問5 福井県と同緯度の県はどこ？
1.埼玉県 2.群馬県 3.福島県

問6 若狭の国は、かつて帝に食べ物を供することが許された国として「御食国」と呼ばれていました。さて、この「御食国」、何と読むでしょうか？

1.みつけくに 2.みくいくに 3.みけつくに

問7 越前松平家の家祖・結城秀康は徳川家康の？

1.長男 2.次男 3.三男

問8 福井県出身の総理大臣は？

1.岡田啓介 2.福田一 3.犬養毅

問9 「越前がに」には、そのブランドを守るため、黄色の標識(タグ)を付けています。この標識には「越前がに」ともう一つ、ある文字が書かれています。何が書かれていますでしょうか？

1.漁獲した漁船の名前 2.セリ場の名前 3.水揚げ漁港の名前

問10 国指定の天然記念物で九頭竜川に生息している妙なクセのある魚の名前は？

1.クモリガコ 2.ミゾレガコ 3.アラレガコ

【答え】問1…3 問2…1 問3…1 問4…2 問5…1 問6…3 問7…2 問8…1 問9…3 問10…3

気軽にチャレンジ！

皆さんの地域でも、地域の魅力を発見する取組みがいろいろと行われているのではないのでしょうか。その取組みに「考福学」をちょっと加えてみませんか？

例えば、

◇地域の魅力発見の取組み

歴史や文化、産業、食など地域の魅力について再発見する考福学ウォーキング大会
地域の魅力を学び、考える「考福学講座」

◇サークル活動でのかたりべ運動

演劇や郷土史研究、写真などのサークル活動のテーマとして考福学を取り上げて、ふくいの魅力をアピール

◇考福学かたりべ発表会

地域について学んだことを、地域の文化祭や姉妹提携先との交流時などにかたりべとして発表
など、身近なところから始めてみてください。

企業においても、県外への出張の際や、県外からのお客さんが来県された際にどんどん福井のPRを行うというのも一つの方法です。県外の方々となつなげる、交わることによって、改めて福井の良さを見直したり、再認識したりすることがあるはずです。

考福学には是非取り組んでみたいというグループや団体の方は、県のふくいブランド推進室まで気軽にご相談ください。

「考福」から「幸福」へ

県民の皆さんがふるさと福井に対する自信と誇りを持ち、そのプライドを多くの方々が共有し、全国の人が認める本県の新たなブランドの創造へとつなげていくことによって、県民の皆さんが「幸福」を実感できる福井を目指していきます。

ふくいには考福学の素材がいっぱい

「福井県がトップクラスのランキング」

子どもが生き生きと生まれ育つ県

合計特殊出生率 1.47 全国第2位

全国で
唯一上昇

進む女性の社会進出

共働き率 60.5% 全国第1位

優れた就業環境

完全失業率の低さ 2.7% 全国第1位

前年も
3.0%で
第1位

経済的なゆとり

貯蓄現在高(1世帯あたり) 1,911万円 全国第3位

旺盛な企業家精神

社長輩出数(10万人あたり) 1,662人 全国第1位

24年
連続

穏やかな生活環境

刑法犯検挙率 52.7% 全国第1位
持ち家の延面積 173.7 全国第2位

美味しいふくいのお食

「食べ物が美味しい」と回答した旅行者の割合 81.0% 全国第1位

(株)リクルートじゃらんリサーチセンター「じゃらん宿泊旅行調査2006」(2006年8月発表)

食

- コシヒカリ
福井で生まれて今年で50年。全国で作られている米の8割以上はコシヒカリの子孫
- 越前おろしそば
大根おろしと冷たいダシで食べる福井の健康食



産業

- 眼鏡枠
全国の生産額の97%を占める。世界三大産地の一つ
- 越前和紙
手すき和紙では日本一の生産量を誇る。日本画の大家も愛用



人物

- 岡倉天心
明治・大正期の美術指導者。今年、出版100周年を迎えた「茶の本」を通じ、日本や東洋の文化を世界に紹介
- 継体大王
来年、即位1500年を迎える第26代天皇。推古天皇の祖父、聖徳太子の曾祖父
- 由利公正
幕末の福井藩士。「五箇条の御誓文」の原型となった「議事之体大意」を著した



までどうぞ

 **BACK**